

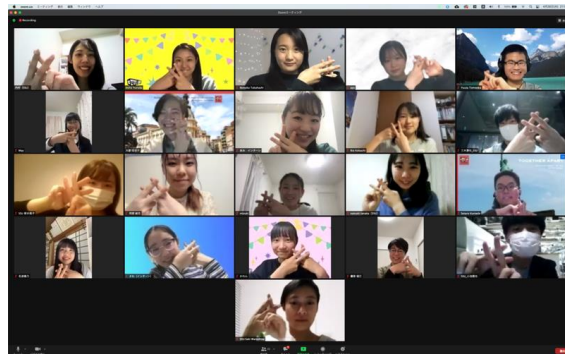
高校生が企画した“世界にまつわる診断コンテンツ”で、コロナ禍でも海外への興味喚起！

## 『#せかい部診断 ～第一弾せかいの料理診断～』 6月3日（木）公開

～高校生が今話を聞きたい人にインタビューする『突撃！#せかい部』も始動！  
第一弾は、徳島県から米国スタンフォード大学に進学予定の松本杏奈さん～



『#せかい部診断 ～第一弾せかいの料理診断～』



#せかい部の活動の様子

文部科学省が主導する官民協働留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」は、学校や地域を超えて、“海外ならではの”動画や写真をSNSに投稿し合うことで、同世代が発信するリアルな「世界」を知るきっかけをつくる、高校生による高校生のためのソーシャル部活動「#せかい部」を2018年10月に発足。部員数は**全国の高校生約8300名まで増加**※1しています。

「トビタテ！留学JAPAN」が2021年3月に実施した調査では、高校生が「留学に興味を持つことになったきっかけ」は、1位「海外生活・海外留学をした人の話を聞いた（27.7%）」、2位「国内で外国人と接する機会があった（23.1%）」、3位「SNS発信により留学や海外の情報に触れた（20.9%）」でした。（図1）一方、留学を検討していない理由は、経済的理由や語学力不足の他に、「留学に対する情報やイメージの欠如」が上位に挙がっており、「**経験者の生の声を聞きリアルな情報を得る**」ことが**高校生に大きな影響を与えることが分かりました**。（図2）

本結果を背景に、海外に行けず悔しい思いをしている「#せかい部」運営メンバーの高校生が、“コロナ禍でも同世代の海外への興味喚起、コロナ終息後の海外渡航機運を後押ししたい”という想いから『#せかい部診断』を企画・制作しました。

※1 SNSのフォローを入部の証とし、公式ツイッター・インスタグラムのフォロワー数合計人数を部員数としています。

## 『#せかい部診断 ～第一弾せかいの料理診断～』

性格や今の気分に関する4つの質問に答えることで、答えた方に合うおすすめの海外の料理を紹介する診断コンテンツです。料理やその国に関するトリビア情報とレシピも紹介するため、楽しみながら海外の情報に触れることができます。  
今後も3ヶ月に1回、様々な診断コンテンツを公開予定。次回テーマは「コロナ後に行きたい！せかいの旅行プラン」を企画しています。

公開日：2021年6月3日(木)

URL：https://tobitate.mext.go.jp/sekaibu/diagnosis/





原田彩花（高3）

『#せかい部』部長。高1の時にベリーズでのボランティア活動を経験。予定していた留学がコロナの影響で行けなくなり、英語のビジネスコンテストなど、国内でできることを行っている。「気軽に海外を感じることができるからこそ、食など様々な面から海外に興味を持ってくれる人が増えるのではないかなと考えています。多くの人の海外に対する壁を少しでも下げることができればなと思っています。」



國枝蒼太郎（高2）

『#せかい部』副部長。インドでインターン予定だったがコロナで中止に。現在はオンライン海外インターンシップに参加中。「軽い気持ちでできることが素晴らしい点だと思っています。きっかけはどんな小さなことでも一人でも多くの方に海外について知ってもらう機会となれば嬉しいです。ぜひ、診断を通して興味を持ったことなどについて自分で調べて、海外を身近に感じて頂きたいです。」



田中恵（高2）

『#せかい部』副部長。家族全員が旅行が好きのため25か国に渡航経験あり。「何もわからないまま海外に行くのは不安です。なので、その不安を解消し楽しめる体験に少しでもできたらいいなと思います。高校生・中学生が使える海外に向けての便利なツールとして使って欲しいです」



田中陽菜（大学1年 OG）

高2の時に1年間ノルウェー留学を経験。「周りに留学経験のある人がいなかったこと、海外に対してのリアルな想像が湧かないなかでの留学への挑戦でした。海外に対して不安なイメージや高い存在のように感じて一歩踏み出す勇気がでない子たちも、気軽に海外に対するイメージを膨らませやすく、ワクワクできるコンテンツです。」

### 高校生が今話を聞きたい人にインタビューする『突撃！#せかい部』

海外に関する生の声を聞きリアルな情報を得ることで、コロナ終息後の海外渡航機運を後押ししたいという思いから、運営メンバーの高校生が今話を聞きたい人にインタビューをして、その様子をSNSで公開していく企画『突撃！#せかい部』を毎月1回開催します。第一回は、2021年9月に、徳島県から米スタンフォード大学に進学予定の松本杏奈さん。今後も高校生から様々な企画を発信していきます。

#### ■松本杏奈さんへのインタビュー

6月6日20時、「#せかい部」公式Instagramにて、インスタライブを実施。後日、公式noteでインタビュー記事も公開します。

##### 内容（予定）

- ・地方からスタンフォードへ：米国のスタンフォード大学など海外の名門大学6校に合格した秘訣や海外大学へ進学する理由
- ・地方創生への想い：帰国後は地元に戻り地域貢献するため、徳島市長のインターンシップをしている理由や内容
- ・SDGsに関する取り組み：アジアの学生との交流後、海洋プラスチック問題の解決策を全国の高校生が探る企画を運営

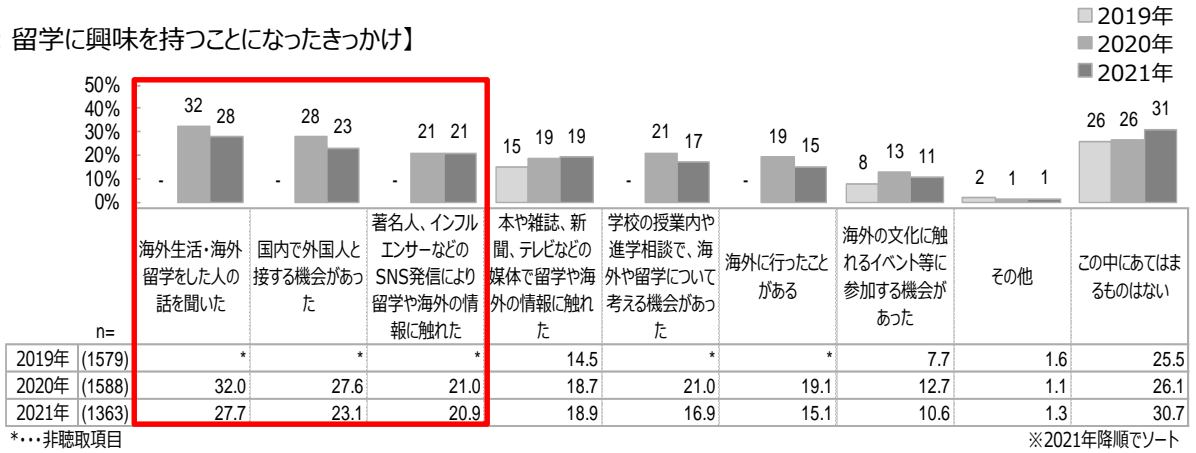
#### ～松本杏奈さんプロフィール～

2003年生まれ18歳。2021年3月徳島県徳島市徳島文理高校卒業。徳島市長インターンシップを経験し、2021年9月、米国スタンフォード大学に入学予定。

高校2年生の時に「アジアサイエンスキャンプ2019」に参加。世界トップレベルの研究者の講義を受け、海外大学進学を志す。東京大学による高校生向け研究プログラム参加後、そこで出会った高校生と共に海洋プラスチック問題の解決策を全国の高校生が探り、実際に研究して実現させる企画「海洋プラスチック問題を解決するのは君だ！～高校生×研究×社会問題解決プログラム～」を立ち上げ、運営。

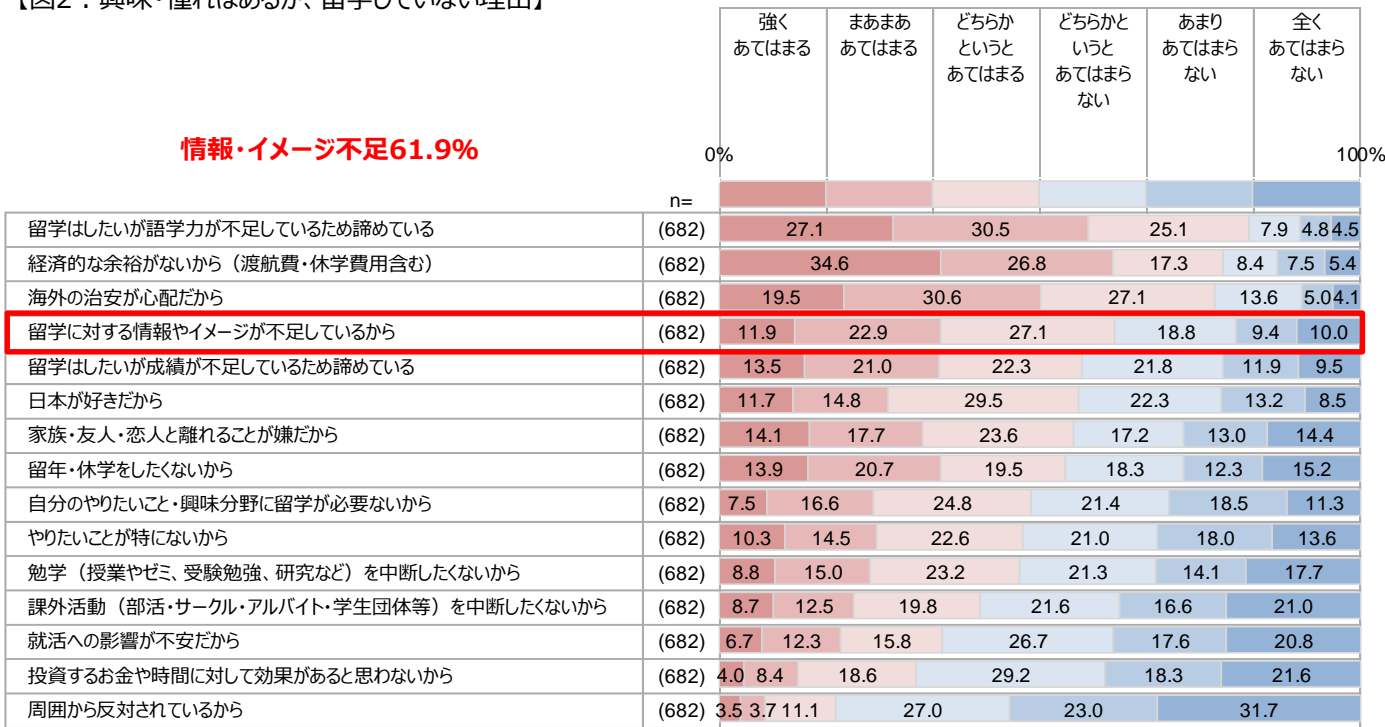


【図1：留学に興味を持つことになったきっかけ】



【図2：興味・憧れはあるが、留学していない理由】

情報・イメージ不足61.9%



2021年3月文部科学省「トビタテ！留学JAPAN」による高校生を対象にした調査結果

## 「トビタテ！留学JAPAN」とは

文部科学省初の官民協働留学促進キャンペーン。主な取り組みである「日本代表プログラム」は、100%民間の寄附を財源とし、民間企業約250社から120億円以上の寄附を受け、返済不要の奨学金でサポートする留学支援制度です。  
留学期間やテーマを自由に設定でき、多様な7コースを用意。座学だけではない多様な留学を通じて、産業界を中心に社会で求められる人材、世界で活躍できる人材の育成を目指し、既に約8,000名以上を選抜し約100か国に留学しています。

<https://tobitate.mext.go.jp/>



## 『#せかい部』とは

『#せかい部』は、「トビタテ！留学JAPAN」の取り組みのひとつで、学校や地域を超えて、“海外ならではの”動画や写真をSNSに投稿し合うことで、同世代が発信するリアルな「世界」を知るきっかけをつくる、高校生による高校生のためのソーシャル部活動です。普段SNS上で活動している高校生が全国から集まり、様々な海外の魅力や楽しさを共有する「オフ会」を定期的に開催しています。

ホームページ：<https://tobitate.mext.go.jp/sekaibu/>  
Twitter：<https://twitter.com/sekaibu>  
Instagram：<https://www.instagram.com/sekaibu/>



### ＜本件に関する報道関係者お問合せ先＞

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト「トビタテ！留学JAPAN」 広報担当：西川

電話：**050-5468-1858**（携帯） 03-5253-4111（代表） 03-6734-3624（直通）

FAX：03-6734-4936 E-mail: [t-nishikawa@mext.go.jp](mailto:t-nishikawa@mext.go.jp)

※新型コロナウイルスの感染拡大抑制のため在宅勤務を実施しておりメールもしくは担当の携帯への連絡がつながりやすいです。